

令和7年3月7日

保護者様

令和6年度学校評価について（報告）

船橋市立小栗原小学校
校長 小林 努

早春の候、保護者の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、過日実施いたしました学校評価につきまして、集計が終わりましたので、御報告いたします。皆様からいただきました御意見につきましては全て、全教職員にて拝読いたしました。内容について共通理解をしながら、次年度の教育活動に生かせる点については、反映していきたいと思えます。残念ながら全ての御意見を反映することはできかねますので御理解をお願いします。また、本報告書における個々の御意見に対する御返答はいたしかねます。併せて御理解をお願いいたします。

結びになりますが、今年度も本校の教育活動へ御理解と御協力をいただいておりますことにお礼を申し上げますとともに、今後とも御支援賜りますようよろしくお願いいたします。

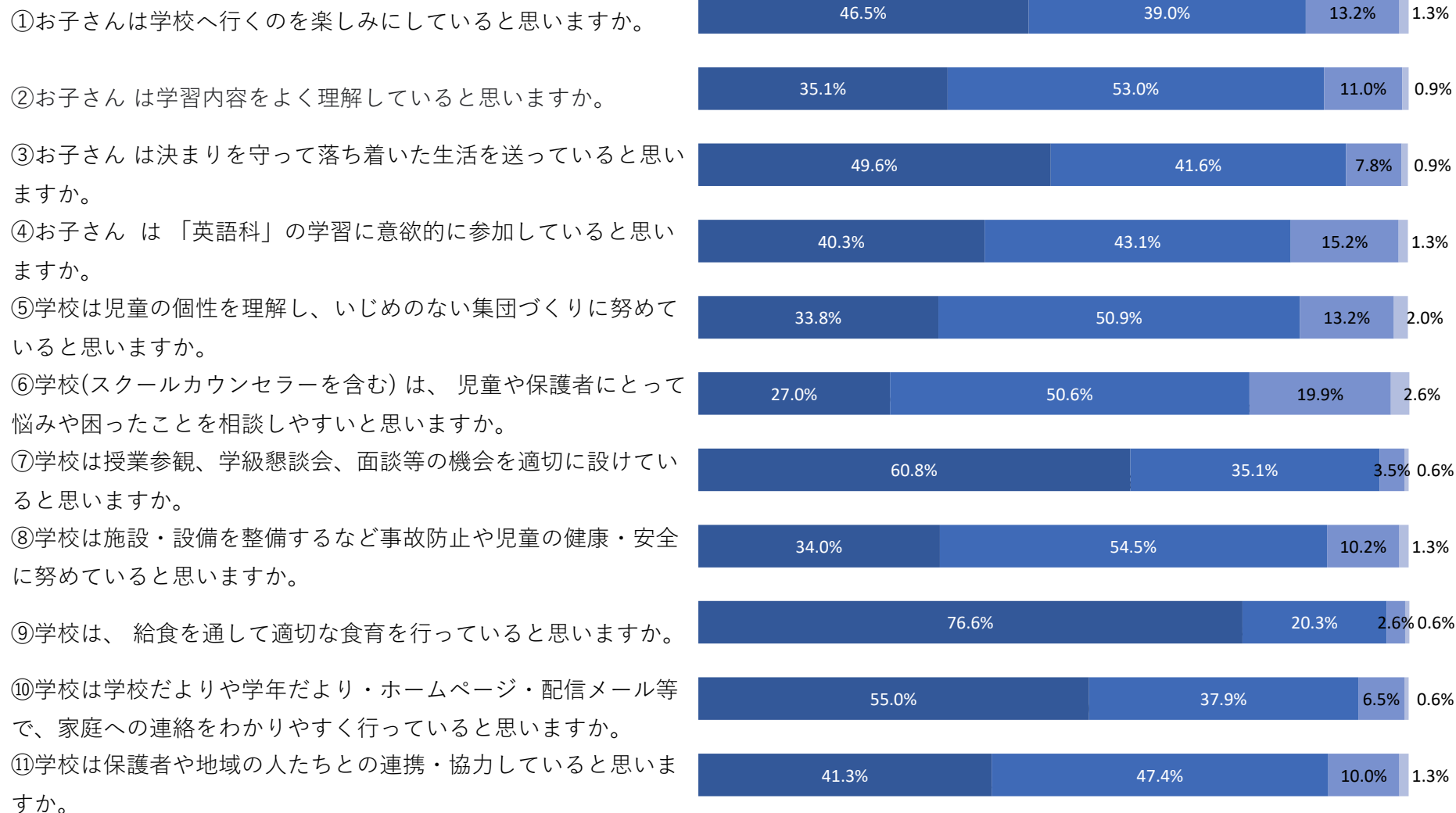
1 保護者アンケートの結果

（1）集計結果 ※評価の数値は%。

保護者アンケート（数字は% ※小数第一位を四捨五入）						
			4	3	2	1
1	お子さんは学校へ行くのを楽しみにしていると思いますか。	R 6	47	39	13	1
		R 5	49	41	9	2
2	お子さんは学習内容をよく理解していると思いますか。	R 6	35	53	11	1
		R 5	32	54	13	2
3	お子さんは決まりを守って落ち着いた生活を送っていると思いますか。	R 6	49	42	8	1
		R 5	46	49	5	0
4	お子さんは「英語科」の学習に意欲的に参加していると思いますか。	R 6	40	44	15	1
		R 5	32	49	16	2
5	学校は児童の個性を理解しじめのない集団づくりに努めていると思いますか。	R 6	34	51	13	2
		R 5	30	56	13	2
6	学校（スクールカウンセラーを含む）は、児童や保護者にとって悩みや困ったことを相談しやすいと思いますか。	R 6	27	50	20	3
		R 5	23	56	18	3
7	学校は授業参観、学級懇談会、面談等の機会を適切に設けていると思いますか。	R 6	60	35	4	1
		R 5	55	40	5	0
8	学校は施設・設備の整備するなど事故防止や児童の健康・安全に努めていると思いますか。	R 6	34	55	10	1
		R 5	35	51	12	2
9	学校は、給食を通して適切な食育を行っていると思いますか。	R 6	76	20	3	1
		R 5	80	19	2	0
10	学校は学校だよりや学年だより・ホームページ・配信メール等で、家庭への連絡をわかりやすく行っていると思いますか。	R 6	55	37	7	1
		R 5	55	37	8	1
11	学校は保護者や地域の人たちとの連携・協力していると思いますか。	R 6	42	47	10	1
		R 5	39	50	10	1

令和6年度 学校評価（保護者）

■ 4. とてもそう思う ■ 3. 少しそう思う ■ 2. あまりそう思わない ■ 1. 全くそう思わない



(2) 保護者アンケートに関する考察等

4と3を肯定的評価、2と1を否定的評価として、その割合を前年度と比較したところ、4項目において否定的評価の割合が増加していることがわかりました。特に質問項目1「お子さんは学校へ行くのを楽しみにしていると思いますか。」が4.5%、質問項目3「お子さんは決まりを守って落ち着いた生活を送っていると思いますか。」が3.4%増加していました。

質問項目1の「楽しく学校に通う」という点は、学校にとって最も重要な課題の一つであると考えています。この結果を真摯に受け止め、教職員一同で授業や学校行事等を工夫し、児童が興味をもち、達成感を感じられるような内容を実践できるよう取り組んでいきます。さらに、児童が安心して過ごせるような環境作りにも力を入れていきたいと考えています。

また、質問項目3について、保護者の皆様が児童の学校や家庭での生活態度に懸念を示していることがわかります。4月当初に学校内での決まりを改めて確認し、学級や学年、学校全体で一貫した指導が行えるよう、教職員間で情報共有を進めます。また、家庭との連携を強化し、学校生活の様子をお伝えするとともに、家庭での様子も共有できるよう努めていきたいと思っています。

一方、昨年度の課題であった質問項目2「お子さんは学習内容をよく理解していると思いますか。」については、昨年度に比べて肯定的評価が2.1%増加しました。微増ではありますが、学習内容の定着は学校教育の根幹であるため、次年度も教職員一同、校内研究（授業見学、討議、講師による指導等を通じて職員の授業力を向上）や研修を充実させ、児童の学びの定着を図っていききたいと思っています。

2 地域アンケートの結果

本校では、地域アンケートとして、学校運営協議会委員の皆様と各自治体にアンケートを依頼しています。校内の内容が多いので、答えにくい部分もありますが、町中で見える子供たちの様子と保護者の見る子供たちの様子にどのような違いがあるかを把握するために、保護者アンケートとほぼ同じ内容としています。

質問項目8「学校は施設・設備を整備するなど事故防止や児童の健康・安全に努めていると思いますか。」と質問項目10の「学校は学校だよりや学年だより・ホームページ・緊急メール等で、家庭への連絡をわかりやすく行っていると思いますか。」との質問に対して、わずかではありますが2の評価がありました。

学校施設・設備につきましては老朽化している点も見られます。今年度も、校舎内外の様々な場所の修繕等を行いました。今後も定期的に安全点検を実施し、必要に応じて修繕・環境整備を行っていくとともに市に対して改善等を要望していきます。ホームページ内の文書の更新は学校だよりや最新情報を含め、適宜更新しておりますがホームページの内容についても再点検し改善点があれば対応していきたいと考えております。

3 学校評価委員会による学校関係者評価

※学校評価委員は、学校運営協議会委員が兼ねる。

※第三回学校運営協議会（2月21日実施）において、アンケート結果と考察を提示し、御意見をいただくことをもって、学校関係者評価とした。

- ・運営協議会の委員のお話やPTA活動の保護者の皆様のお話で状況を観ることができた。
 - ・全体を通して学校運営の基本方針に基づき、精神的な豊かさを重視した非常に水準の高い各種教育活動が展開されていたことを確認できました。一方で支援を必要とする子供が増加傾向にあり、マンパワー不足によるヒューマンエラーも起こりがちになっているという現状もお聞きしました。学校の長時間勤務や教師不足が社会全体で深刻化する中、学校における働き方改革は教育現場だけでは解決できない日本全体の課題であり、一層の家庭の協力と地域の連携が必要と感じました。
 - ・学校（スクールカウンセラーを含む）は、児童や保護者にとって悩みや困ったことを相談しやすいと思いますか。という項目については、昔は相談するといえば担任だけだったが、今は選択できるようになったことは良い。カウンセラーだけでなく様々な選択肢があるとより良い。
 - ・カウンセラーの相談の予約がすぐに埋まってしまうと聞いた。すぐに相談できるようにカウンセラーがもっと学校に来てくれればよい。子供が自ら悩みや問題を解決しようと思って相談に行くのはとてもよい。
 - ・学校との情報共有の場が少ない。何か言いたくても言いにくいのかもしれない。新型コロナウイルス感染症の影響で学校との距離が遠くなったのかもしれない。
 - ・学校は楽しいところでないといけないと思う。
 - ・学年の先生がわからない場合がある。どのクラスがどの先生かがわかるようになるとよい。
 - ・学級懇談会の形を工夫することも有効だと思う。説明会のような形ではなく茶話会のような形で情報交換ができれば、保護者同士もつながる機会になる。
 - ・給食の白衣の香りについては、最近は強い香りの洗剤等もあるので、配慮してもらう必要があるかと思う。
 - ・学校環境の面は古いのは仕方がないが、もっと保護者や地域に呼びかければやってくれる人は多いと思う。活用した方がよい。
 - ・デジタル化しているのはよいと思う。学校としてある程度統一していくことも必要だと思う。
- (卒業を祝う会を参観して)
- ・子供たちが自分たちで構成や映像をつくっている様子がよくわかったし、よくできていた。
 - ・今年度開設された6組を含め、学校全体が1つになっていてとてもよかった。
 - ・リズム感や歌も小さい時から育てることが大切である。成長を感じられた。
 - ・学年の代表や司会、各学年間の感想などみんなの前で話すことが大切であり、それができていた。
 - ・各学年の出し物がとてもよかった。
 - ・各学年の発表後の子どもたちと先生とのやりとりを見ていて、よいコミュニケーションがとれていることがわかった。
 - ・映像や劇など小学生のレベルがあがっている。昔に比べ、精神的に育っているように見える。
 - ・先生たちの前向きな雰囲気には子供たちはとても喜んでいた。